

**高齢者要望等実態調査
(追加調査・補足調査)
報告書**

佐賀中部広域連合

第5期計画策定

第3回策定委員会資料

目 次

1	高齢者要望等実態調査 追加調査	1
	(1) 調査の概要	1
	(2) 使用した調査票	2
	(3) 調査結果	3
2	高齢者要望等実態調査 補足調査	6
	(1) 調査の概要	7
	(2) 使用した調査票	7
	(3) 調査結果	9

1 高齢者要望等実態調査 追加調査

(1) 調査の概要

1 対象者 181名

本年2月の調査で、「Q1. 介護・介助している上で困っていることはどんなことですか」という質問に「2. もっと介護サービスを利用したいが、できない状況である」に回答を行った人(245名)のうち、独居、施設入所、ヘルパーによる介護を除いた人

2 調査内容 別紙「調査用紙」のとおり

3 調査方法 郵便による送付及び返送(発送日平成23年7月29日)

4 回収数 85名(回収率47.0%)

(2) 使用した調査票

調査用紙

高齢者の「介護・介助を行っているご家族の方」が回答をしてください。
平成23年8月12日（金）までに、ご返送をお願いいたします。

（質問）本年2月の調査で、「Q1. 介護・介助している上で困っていることはどんなことですか」という質問に「2. もっと介護サービスを利用したいが、できない状況である」に回答をいただいておりますが、その「できない状況」が何かを、次の選択肢から選んで、当てはまるものすべての番号に丸をつけてください。

【回答選択肢】

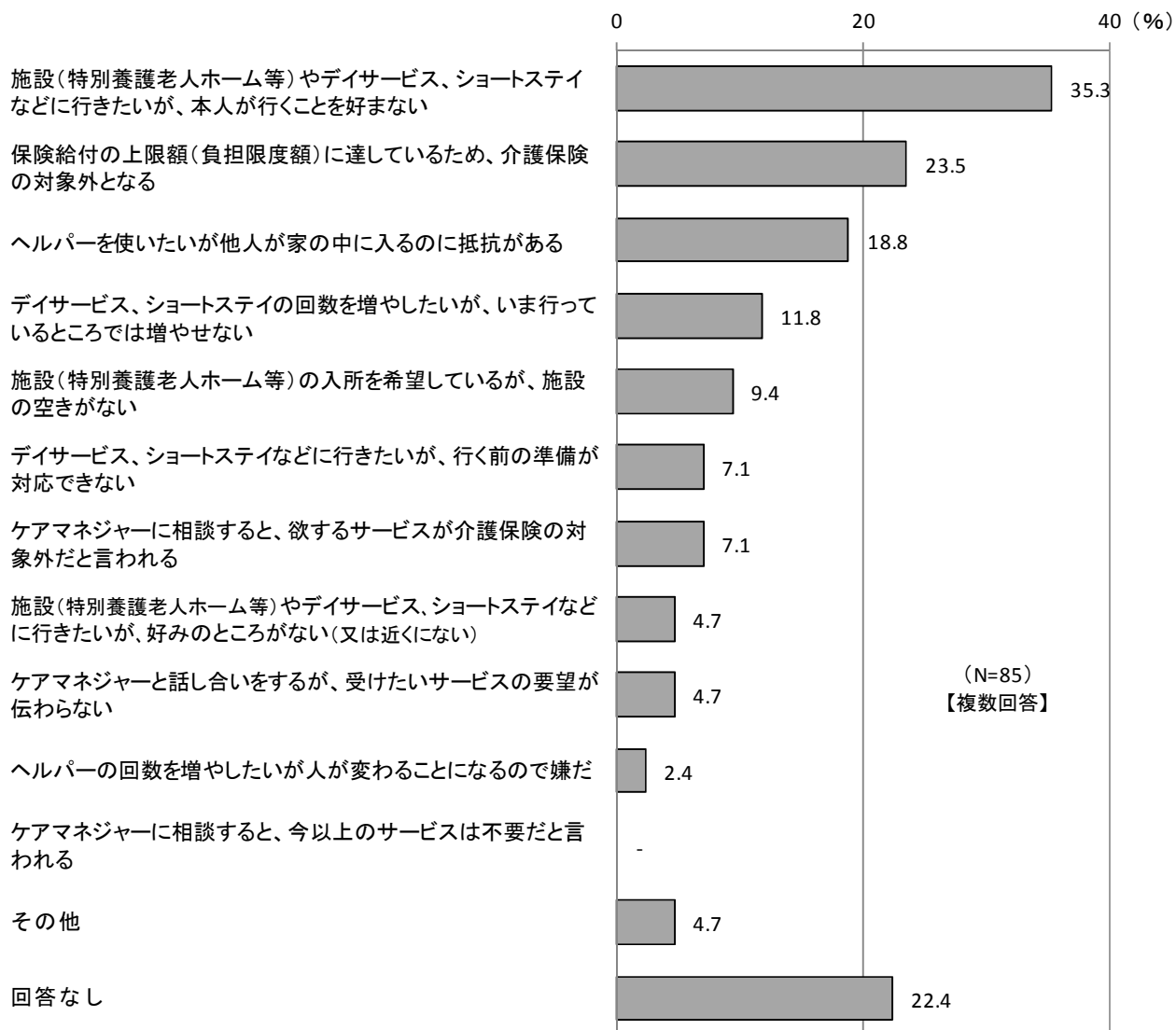
1. 保険給付の上限額（負担限度額）に達しているため、介護保険の対象外となる
2. ヘルパーを使いたい但し他人が家の口に入るのに抵抗がある
3. ヘルパーの回数を増やしたいが人が変わることになるので嫌だ
4. 施設（特別養護老人ホーム等）やデイサービス、ショートステイなどに行きたいが、本人が行くことを好まない
5. 施設（特別養護老人ホーム等）やデイサービス、ショートステイなどに行きたいが、好みのところがない（又は近くにない）
6. デイサービス、ショートステイなどに行きたいが、行く前の準備が対応できない
7. デイサービス、ショートステイの回数を増やしたいが、いま行っているところでは増やせない
8. 施設（特別養護老人ホーム等）の入所を希望しているが、施設の空きがない
9. ケアマネジャーに相談すると、今以上のサービスは不要だと言われる
10. ケアマネジャーに相談すると、欲するサービスが介護保険の対象外だと言われる
11. ケアマネジャーと話し合いをするが、受けたいサービスの要望が伝わらない
12. その他（上記以外の場合は、下の枠内に記載をしてください）

* 2月の調査のときの質問内容を参考として裏面に掲げています。この内容に回答は不要です。

(3) 調査結果

◆「もっと介護サービスを利用したいが、できない状況」の具体的内容（複数回答）

もっと介護サービスを利用したいが、できない状況にある人にその状況を聞いたところ、「施設（特別養護老人ホーム等）やデイサービス、ショートステイなどに行きたいが、本人が行くことを好まない」が35.3%と最も高く、次いで「保険給付の上限額（負担限度額）に達しているため、介護保険の対象外となる」、「ヘルパーを使いたい但他人が家の中に入るのに抵抗がある」などとなっています。



◆もっと介護サービスを利用したいが、できない状況・「その他」記入意見

よせられた意見
・主人はぜったい私以外の人を受け付けませんので、どうすることもできません。ですから、このまましばらくそっとしておいてくださいませんか、宜しくお願いします。
・週2回を週3回にしたいですけど、本人ががんとして行かない。入浴もお願いしてはいますが、とにかくがんこなので入らない。
・デイサービス、今現在も抵抗しながら行くので、回数を増やしたいけど、本人が行きたいと言わないので大変です。家族にも疑うことが多くなって、他人が入れば、イライラが夜に増えそうです。
・デイサービスに週1回行くことにしているが、月1回位しか行かないので、毎週必ず行ってくると家族も計画を立てられるが・・・と思っています。でも本人の体調と気持ちを大事にしたいと思っているので仕方ないかなと思います。
・現在はケアマネジャーさんのアドバイスを受け、少しずつ良い方向になりました。初めて外泊してくれたし、受け入れ先もあったので、大阪の息子の所へ行けてよかったです。2～3の外泊受け入れ先が少しずつ増えたのが助かっています。本人に負担がかからないで楽しく行けるようにしたいです。まだこれからが大変になりそうなのでケアマネジャーさんに相談していくつもりです。
・経済的に負担が大きい。
・週にデイサービス3回、ヘルパー2回、病院に1回行っております。利用料金が大変で困っております。
・もっと介護サービス等利用したいが、本人年金少なく回数、施設の利用をしたいが、家計に負担がかかり、現状でいかにざるをえない。
・1日でも長く、家庭での生活を願っている。急な家族の病気（介護人：私）で、保険給付の上限額を超えたサービスの全額負担が大きくなった。（助かりはしましたが）ヘルパーさん依頼で。
・本人の状態の変化が急な場合、申請や手続きなどに時間がかかり、対応できないで自己負担せざるを得ない場合が多い。
・本人が他の人と話している時は相手に不快な思いをさせないよう気をつけて話しているが、そのあと体にこたえて死んだように寝ることが多い。ケアマネジャーの介護訪問は介護者の作業の邪魔で弱るばかりである。2. について 入っても融通がきかない。
・利用しているデイサービスが定員いっぱいでもう一日入ることができない。
・先の調査以後に、介護認定が上がり、サービスを利用できる回数が増え、現在では十分満足しています。家族にとって高齢者を二人見るには助かっています。
・デイケアへ週3回は行きたいけど、脳梗塞のため、右半身がまひして足が装具使用で装具なしでは歩くことさえできないのに、なぜ要支援2でしょうか。
・私の体力に限界を感じた時、ヘルパーさん、ショートステイ等を利用したいと思うのですが、適切な返事がありません。デイサービス週3回で助かっています。
・今、リハビリしている種類を少しふやしてもらいたいです。
・近くに介護老人保健施設があるが現在の認定では入所を希望できない。介護老人保健施設に入所を希望できないのならショートステイの回数を増やしてもらいたい。
・具合がわるくなって行けなかったり、車で行くので乗るまでが大変。（階段がある）

<p>・ケアマネジャー、ヘルパーさんに恵まれて本当によかったです。現在受けている介護介助に満足しています。有難いことと思います。本人リハビリ（通所で）のお陰で、どうにか杖で歩くことが出来るようになりました。<u>等級が軽くなれば、現在の様に受けられないことを思うと行先不安です。</u>介護する私も82才で高齢、両足関節炎で杖をつかないと歩きにくい状態です。</p>
<p>・6/5小城市民病院にて入院中、すべて転び、右大腿骨骨折。救急車で多久市立病院に搬送。6/6手術し入院中ですが、今だリハビリはしているものの、立てない、歩けない、<u>退院したとしても、私1個人としては介護できないので困惑しています。</u>私にも持病がある身です。（長女）</p>
<p>・今のところ不満はありませんが、<u>急に入院とか、長期のステイ等に、対応してもらえかが不安です。</u></p>
<p>・無職の主人を父の年金で養っているため、<u>施設の入所も考え始めているが、今の現状では難しい。</u></p>
<p>・利己主義的な処あり対人関係考えます。</p>
<p>・デイサービスを受けることには抵抗がないが、ショートステイを利用することになんとなく介護する側がうしろめたさ(?)のような気持ちがある。<u>こちら側の気持ちのバリアフリーができていないのかもしれない。</u></p>
<p>・老老介護と言われる私達ですが、介護の段階がありますが、(1)はどこまで、(2)はここまでなどはっきりわからないので、2人で細く長く付き合いたいと思っていますが、<u>内容がわからないので、計画を立てるのにも、お伺いを立て、なかなか難しい制度だなどと思っています。</u>上記の何れにも該当する様で回答選択にも困ります。</p>
<p>・2月の時点では、高齢者二人だけの生活で、デイサービスなどの外出するまでの準備などほとんどできず、介助者が泊まり込みで世話をしていた。そこで回答は6番である。現在8月の時点は、二人とも有料老人ホームに入居している。</p>
<p>・1週間に3回行ってます。(デイサービス) その他通所介護に週1回行っていきます。</p>
<p>・23年4月より要支援より要介護に変更になり、以前よりサービスを受けられるようになり、助かっています。これからも、ケアマネジャーの方と相談しながら、介護していきます。</p>
<p>・現在、場所はやや遠いが老人ホームに入所。</p>
<p>・施設に入所することが出来たので、当てはまる事はありません。</p>
<p>・現行のままでよろしくお願い致します。</p>
<p>・日帰りに夕食まで選択できると家族負担が軽減できるので助かり、入所時期を遅らせられる様な気がする。</p>
<p>・その当時は、〇〇の妻が、家で療養中で家を空けられない状況でした。今は妻が入院しているため、十分サービスをうけてます。</p>
<p>・4月に手術して要支援1が要介護1になったので、まだ1人で歩けませんが、デイサービスを3回受けられるようになってよかったです。</p>

2 高齢者要望等実態調査 補足調査

(1) 調査の概要

1 調査の目的

本年2月に高齢者要望等実態調査を実施したが、これは国の調査方法に準拠した調査内容であり、高齢者の直接のニーズを捉える項目がなかった。第5期の介護保険事業計画を、より適正に高齢者の福祉に資するものとするため、今回の補足調査を実施した。

2 調査の実施概要

(1) 調査対象者

一般高齢者・要介護等認定者（施設入所者を除く）から無作為に抽出

(2) 調査用紙配布数

1, 740枚（1包括あたり30名から90名）

(3) 調査の内容

将来の住まいの種別、住宅改修、見守りなど

(4) 調査方法

各地域包括支援センター職員が訪問を行って調査した。本人等の不在で家族に伝言する場合又は後日回収する場合は、返送用封筒により、郵便による返送をお願いした。

(5) 調査期間

平成23年7月1日（金）から7月15日（金）まで

3 回収結果

(1) 有効回答数

1, 405人

(2) 有効回答率

80.7%（配布数に対する有効回答数の割合）

4 回答者の基本属性

(1) 性別

男性 558人

女性 818人

不明 29人

(2) 認定状況

要介護1 66人

要支援1 108人

要介護2 55人

要支援2 96人

要介護3 44人

なし 809人

要介護4 39人

不明 156人

要介護5 32人

(3) 世帯人員

独居 277人

4人 112人

2人 566人

5人以上 210人

3人 216人

不明 24人



高齢者要望等実態調査

安心して暮らせる地域づくりのために、ご協力ください

佐賀中部広域連合では、平成24年度からの介護保険事業計画を、より高齢者の皆さまのものとするために、高齢者の皆さまのご意見をお伺いします。

調査員が表面の調査項目についてお伺いしますので、是非ご協力をお願いいたします。

○目的

介護保険事業計画の策定のためのデータの収集

○調査対象者

平成23年5月31日現在に佐賀広域連合圏域内（佐賀市、多久市、小城市、神崎市、神埼郡吉野ヶ里町）に在住の方で、65歳以上の方のうち、無作為抽出で選ばれた方

○調査実施期間

平成23年7月1日（金）から7月15日（金）まで

調査員は、おたっしゃ本舗 の
() です。



介護保険の

お問い合わせ先

佐賀中部広域連合 総務課 TEL40-1131（直通）

調査をする対象者に介護をする同居の家族の方がいる場合は、

「調査の対象者本人」及び「介護をする方」の両方の回答をお願いします。

本人	年齢	歳	性別	男・女	要介護度	無・要支援・要介護 ()	世帯の人員
介護者	年齢	歳	性別	男・女	要介護度	無・要支援・要介護 ()	名

1 将来の生活について

(回答欄)

本人 介護者

自分だけの力で普通の生活を営むことが難しくなる場合の住まいについて	① 自宅で暮らしたい ② 介護付きの高齢者専用住宅に住みかえたい ③ 有料老人ホーム等に入りたい ④ 特別養護老人ホーム等に入りたい
自宅や高齢者用住宅で、将来の生活を安心して営む場合に、必要な支援は何ですか (複数回答可)	① 身体・生活に対する支援 (家族の介助) ② 身体・生活に対する支援 (家族以外の介助) ③ ショートステイやデイサービスの充実 ④ 配食サービスの援助 ⑤ バリアフリーの充実 ⑥ 夜間・日中に一人のときの巡回・見守り ⑦ 夜間・日中に一人のときの通報装置

--	--

--	--

2 いま、お住まいの住居について

本人 介護者

今住んでいる住居で、身体の移動をする際に、使いにくいところがありますか (複数回答可)	① 屋内や屋外に段差がある ② 廊下、階段等に手すりがない ③ トイレが使いづらい ④ 浴室が使いづらい ⑤ その他 ⑥ 使いにくいところはない
使いにくいところがある場合 改修予定はありますか	① ある ② ない
使いにくいところがあり改修をしない場合 理由はなんですか (複数回答可)	① アパート・借家だから ② 改修費用がないから・もったいないから ③ 改修後に使いやすくなるかわからない ④ 介護給付の対象外

--	--

--	--

--	--

3 一人でいるときの見守りや連絡について

本人の主観：回答者 (本人・介護者) それぞれの主観

本人 介護者

ア 調査対象者が怪我などをしたとき、だれに連絡を取りますか	① 同居家族 ② 同居家族以外の親族 ③ 知人・友人 ④ 介護サービス事業者 ⑤ その他 ⑥ いない
連絡をした方はどのくらいで来れますか	① 30分以内 ② 30分～1時間 ③ 1～2時間 ④ 2時間以上 ⑤ 来れない
すぐに (本人の主観) 来れない場合、 その理由はなんですか	① 仕事等で急な対応が難しい ② 遠方のため ③ その他
イ 調査対象者が日常の援助が欲しいとき、だれに連絡を取りますか	① 同居家族 ② 同居家族以外の親族 ③ 知人・友人 ④ 介護サービス事業者 ⑤ その他 ⑥ いない
連絡をした方は、必要な時間 (本人の主観) で来れますか	① 必要な時間で来れる (本人の主観) ② 来れない
必要な時間で来れない場合、 その理由はなんですか	① 仕事等で急な対応が難しい ② 遠方のため ③ その他

--	--

--	--

--	--

--	--

--	--

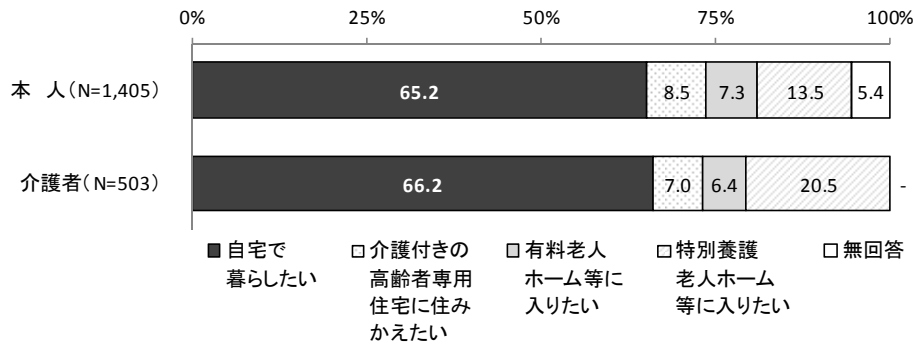
--	--

(3) 調査結果

1 将来の生活について

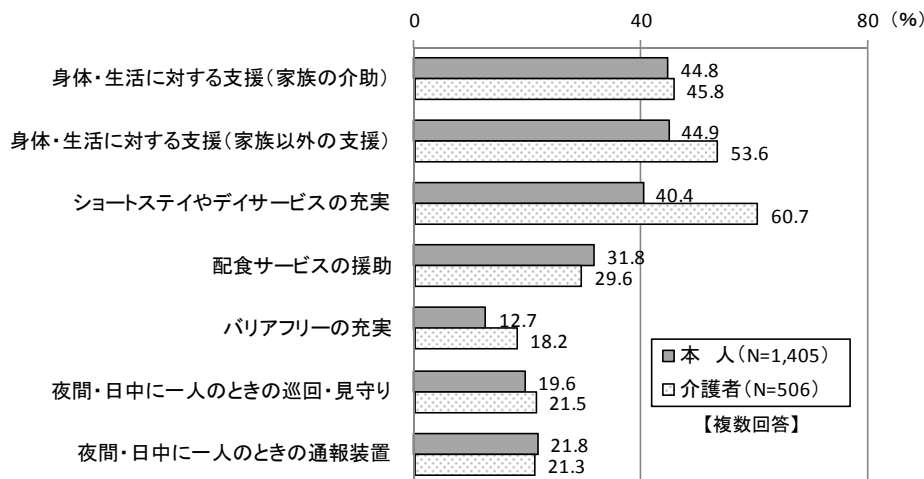
◆自分だけの力で普段の生活を営むことが難しくなる場合の住まいについて

本人、介護者とも「自宅で暮らしたい」が最も多く、次いで「特別養護老人ホーム等に入りたい」となっています。



◆自宅や高齢者用住宅で、将来の生活を安心して営む場合に、必要な支援は何ですか (複数回答可)

本人の回答で多かった順にあげると、「身体・生活に対する支援 (家族以外の支援)」、「身体・生活に対する支援 (家族の介助)」、「ショートステイやデイサービスの充実」でした。また介護者では、「ショートステイやデイサービスの充実」、「身体・生活に対する支援 (家族以外の支援)」、「身体・生活に対する支援 (家族の介助)」となっています。

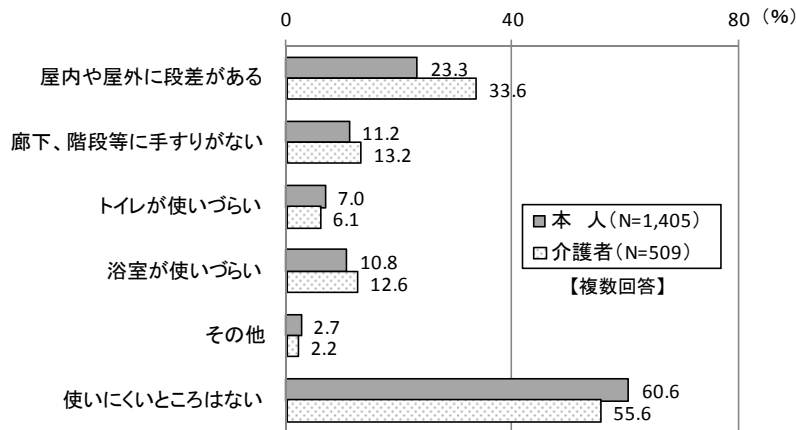


2 いま、お住まいの住宅について

◆今住んでいる住居で、身体の移動をする際に使いにくいところがありますか

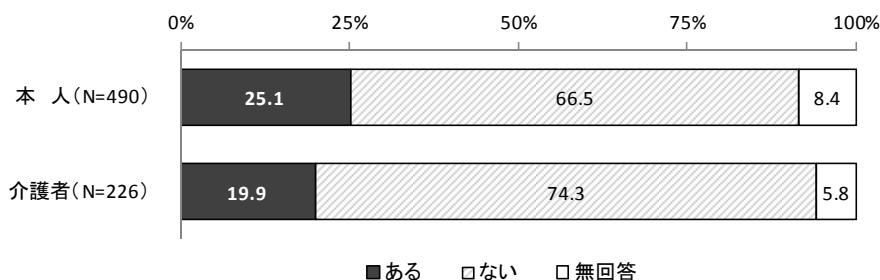
(複数回答可)

本人、介護者とも「使いにくいところはない」が最も多く、次いで「屋内や屋外に段差がある」、「廊下、階段等に手すりがない」となっている。



◆使いにくいところがある場合 改修予定はありますか

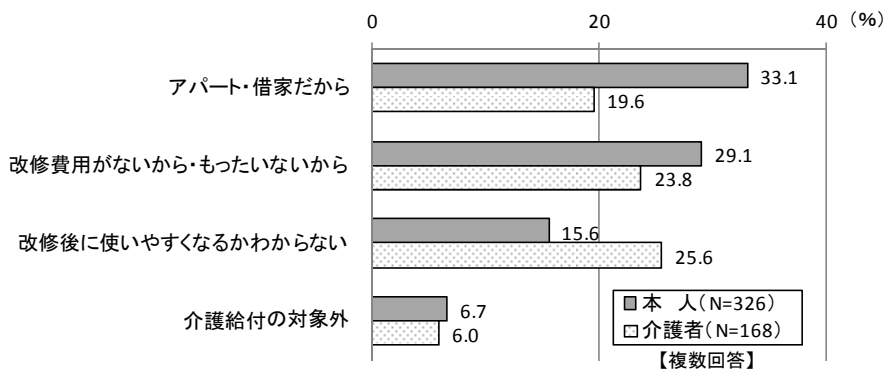
本人、介護者とも改修予定は「ない」と答えた人が多い。



◆使いにくいところがあり、改修をしない理由はなんですか

(複数回答可)

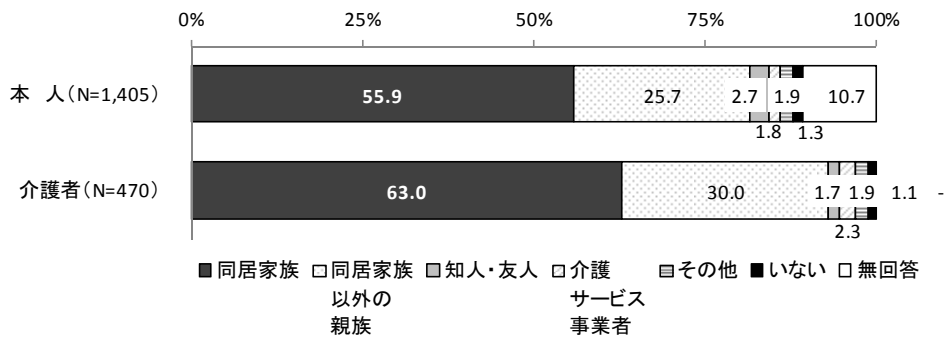
本人では「アパート・借家だから」が、介護者では「改修後に使いやすくなるかわからない」が最も多い。



3 一人でいるときの見守りや連絡について

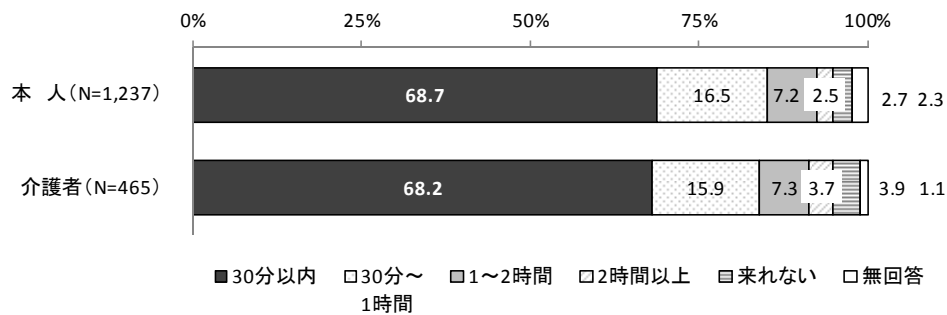
ア◆調査対象者が怪我などをしたときにだれに連絡を取りますか

本人、介護者とも「同居家族」、「同居以外の親族」の順に多い回答となっている。



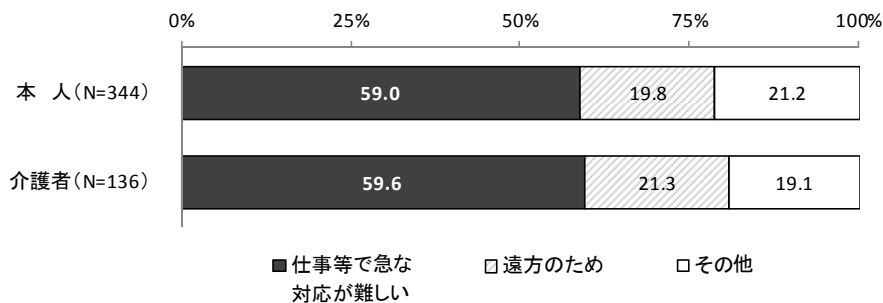
◆連絡した方はどのくらいで来れますか

本人、回答者とも「30分以内」と答えている人が最も多い。



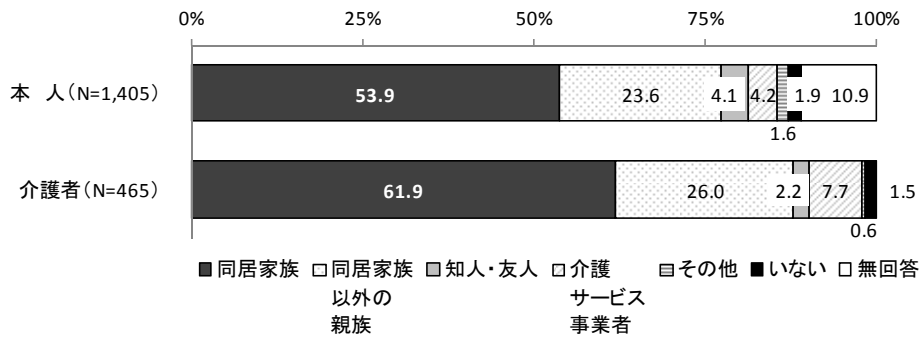
◆すぐに(本人の主観)で来れない理由はなんですか

本人、介護者とも「仕事等で急な対応が難しい」という回答が最も多い。



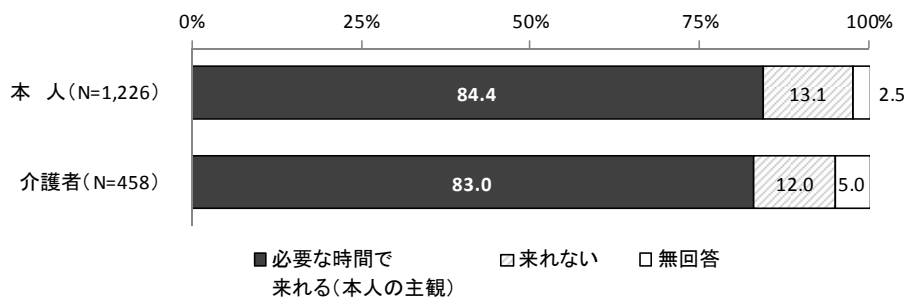
イ◆調査対象者が日常の援助が欲しいとき、だれに連絡を取りますか

本人、介護者とも「同居家族」、「同居家族以外の親族」の順に回答が多いものの、介護者では「介護サービス事業者」が三番目となっている。



◆連絡した方は、必要な時間（本人の主観）で来れますか

本人、介護者とも「必要な時間で来れる」という回答が最も多い。



◆必要な時間で来れない理由はなんですか

本人、介護者とも「仕事等で急な対応が難しい」という回答が最も多い。

